

ぬま

コミュ

Vol.3

令和7年 3月

学校運営協議会は、本校の応援団です！今回は、「地域貢献」という視点からこれまで取り組んできた活動を再確認し、学校運営協議会との協働の可能性について、たくさんの意見が交わされました。地域でできることは何か、それによって児童生徒の生活の幅をどう広げていくか、交流の場をどのように増やしていくかなど、示唆に富んだ内容でした。第4回の話し合いの様子です。

その時に感じたフレッシュな出会いに興味を示す人もいます。このようないい出会いが、相乗効果となって地域に広がっていくと嬉しい。

地域  
貢献

ちょっとした会話やアイコンタクトなどの触れ合いが大切。子供たちが学んでいることを知り、関心を持った人がボランティアに来てくれることもある。交通安全に気を付けて、地域に出掛けてほしい。

学校として地域に出てくると、子供も積極的な気持ちになる。そのようなことは、親としてもとても嬉しい。



クリーン作戦など地域の方と一緒に行動すると、より良い地域貢献になる。その際に、生徒が学校の名刺を渡すなどのことができれば、良いPRになる。

地域  
防災

本校が、福祉避難所となれば、災害時には安心して避難ができる。

インスタグラムなど、いろいろな情報発信ができる良い。使い方に十分気をつけて活用してほしい。

デザインとか好きな生徒がいる。地域のスタンプのようなモノを作っていけたらどうか。広がりがある。

スクールバスの学校外での訓練も行っていけると良い。災害の際にどう連絡を取るか、考えておきたい。

商工会議所では、地域の児童生徒を対象に、職場体験や出前講座を行っている。仕事のことや金融の話をする。企業もいつか子供たちが地域で働いてくれればと願っている。つなぎ役はできる。

学校運営協議会の可能性の広がり



地域での活動に関わっていただけの方に、小学部だけでなく、他学部の生徒とも交流していただき、成長を感じてほしい。縦のつながりも感じてもらえる。

団地の公民館や小学校の教室など、集う場所ができれば、コミュニティが広がる。子育て相談などが、できると良い。

原地区自治会は、来年度30周年を迎える。いろいろな記念行事があり、協力をお願いしたい。その中で、記念のバッジを作るなどのアイデアを応募したい。



先輩保護者から話を聞く機会をつくるとなど、これからもつながりを大切にしてほしい。

# 小学部

広がる活動

## 散歩クラブ(東中公園)【4～6年生】

メンバー8人で学校周辺の公園へ出かけました。公園には、学校にはない遊具がたくさん。広い公園で思いっきり遊ぶことができます。毎週の散歩クラブをととても楽しみにしています。



## 頑張ったね会をしよう【3～6年生】

(ダイソー、自動販売機等)  
「頑張ったね会」で使用する物や乾杯の飲み物を買に行きました。すれ違う地域の方との交流を楽しみながら行って来ることができました。



## 町たんけんGO!! 【5年生】

学校周辺の好きな場所やおもしろい場所を見つけに行きました。見つけた場所の写真を使い、学校で『ここはどこでしょうクイズ』を行いました。



横断歩道では、止まった車の方が温かく見守ってくださり、交通ルールを確認しながら安全に渡ることができました。



後期は、学校周辺の地域に出かけ、地域の『もの』を活用した学習に取り組むことができました。実際の場で活動することで、好きなことやできることの幅を広げることができました。



# 中学部



## 福祉事業所「ママ」とのつながり

中学部エコ美化委員会では、家庭から回収したアルミ缶をつぶす活動を行っています。つぶしたアルミ缶を、福祉事業所『ママ』さんへ納品しました。そのアルミ缶は売却され、売却益を東日本大震災の震災孤児へ全額寄付するそうです。エコ活動が慈善事業につながりました。



## 地域にあるSDGsを探そう

学校周辺にある、SDGsにつながるような表示や看板、マークを探しに、学校周辺へ出掛けました。持続可能な開発目標 17 の項目と関連していると思われるマークをたくさん発見してきました。



# 高等部

## 市内一斉クリーン作戦への参加

生徒会役員の呼びかけで高等部として参加しました。当日も、生徒会役員が中心になり、学校周辺の清掃活動を行いました。



## クリーンサービス班 原団地清掃

作業学習の時間に、クリーンサービス班の生徒が、原団地の施設を清掃しました。練習してきた窓清掃の力を発揮できたこと、地域の方に喜んでいただきました。「またお願いしたい」と言ってもらえたことが、うれしかったです。



## ゲストティーチャーによる授業

### 家庭科 お茶講座

JAふじ伊豆の方を講師に、おいしいお茶の淹れ方を教えていただきました。



## 消費者出前講座

東部県民生活センターから講師を派遣していただき、成人(18歳)を迎える前に必要な消費生活の基礎知識やお金のことについて学びました。

## 医療機関とののかかわり方の授業

学校医さんに来校いただき、受診の体験や薬の処方の体験を通して、医療機関との関わり方を学びました。

## 沼津工業高校との交流及び共同学習

沼津工業高等学校の3年生と交流を行いました。各学科のバスボムづくりやシーケンス制御実習などモノづくりの体験に合わせ、6つのグループに分かれて活動しました。同世代の生徒に教えてもらいながら、充実した学習をすることができました。

